

次第に冬に近づいています。

寒くなって参りますが、室内の換気を行いながら  
体調管理に努めましょう。

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第 111 号をお届けします。

当メールマガジンは、ご登録いただいた皆様に加え、  
名刺交換をさせていただいた方にもお送りしております。  
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、  
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。

このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目 次 -----

【1】全国公文協からのお知らせ：

全国アートマネジメント研修会・舞台技術研修会／  
「文化芸術×共生社会プロジェクト」人材育成研修会／  
『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』／  
感染拡大予防ガイドライン Q&A／全国公文協発行資料／  
障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査／  
新型コロナ意見フォーラム／  
文化庁 文化芸術活動の継続支援事業 新規募集

【2】新会員のご紹介

【3】ピックアップ：

アーツカウンシル東京 フォーラム  
「#THE FUTURE IS ART 明日を拓くマネジメント」／  
経済産業省「Go To イベントキャンペーン」／  
レジャー&アウトドアジャパン 2020／ライブ・エンターテイメント EXPO

【4】〈連載〉公立文化施設はコロナ禍にどう対応したか

～第 2 回 長久手市文化の家 自粛期間でも思考を止めないために～

【5】助成等に関する情報

---

【1】 全国公文協からのお知らせ

★<予告>全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会・  
全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会<再掲載>

今年度、全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会と  
全国舞台技術研修会を個別に開催します。

◎全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会  
開催日程：令和3年2月2日（火）～5日（金）  
場所：としま区民センター

◎全国劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会  
開催日程：令和3年2月10日（水）～12日（金）  
場所：札幌文化芸術劇場

募集開始はいずれも12月下旬を予定しています。

▼ 詳細が決まり次第、全国公文協のウェブサイトへアップします ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/art.html>

<https://www.zenkoubun.jp/training/technic.html>

★「文化芸術×共生社会プロジェクト」人材育成研修会  
～参加者を募集します～

障害のある方の文化芸術活動を推進するには、  
劇場・音楽堂等と福祉、地域コミュニティなどとの協働がかかせません。  
協働することによる可能性とその課題について  
事例をとおして一緒に考える研修会を実施します。  
皆様、是非ご参加ください。

日時：11月30日（月）12：50～16：40

会場：滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 中ホール

申込締切：11月25日（水）

▼詳細・お申込みは公文協ウェブサイトをご覧ください▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/etc.html>

=====  
★『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』  
発行のお知らせ  
=====

全国公文協では  
劇場・音楽堂等の感染症防止対策における基本事項を解説した  
『劇場・音楽堂等 感染症基本対応チェックブック』を発行しました。  
本編に加えて、より実践いただくための  
付録がウェブサイトからダウンロードできます。

11月下旬～12月上旬に、皆様にお届けとなる予定です。  
是非、ご活用ください。

▼ 本編、付録のダウンロードはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/publication/handbook.html>

=====  
★感染拡大予防ガイドライン Q&A のご案内  
=====

劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス  
感染拡大予防ガイドラインについて、  
Q&A（10月22日付け）を策定し、ホームページにて公開しました。

▼ 詳細はこちらから ▼

[https://www.zenkoubun.jp/covid\\_19/index.html](https://www.zenkoubun.jp/covid_19/index.html)

=====  
★全国公文協発行資料のご案内  
=====

全国公文協では、以下の報告書等を刊行いたしました。  
正会員・準会員・賛助会員の皆様には、11月2日に発送しております。

- ・2020年度 公益社団法人全国公立文化施設協会 会員名簿
- ・(公社)全国公文協 2020(事業概要)

2020年度「全国公立文化施設名簿」は11月18日に発送する予定です。  
名簿の作成に関する調査にご協力をいただいたご担当者様に御礼申し上げます。

=====

★障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査  
～11月18日まで回答期間を延長いたします～

=====

「障害者文化芸術活動推進に向けた劇場・音楽堂等取組状況調査」へのご協力をありがとうございました。  
本調査の結果は、今後の劇場、音楽堂等における障害者の文化・芸術活動の推進に活用されます。  
まだご回答をいただいていない施設はご協力をお願いいたします。

▼ 詳細・回答はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/info/2020/survey.html>

=====

★新型コロナ意見フォーラムの掲載開始〈再掲載〉  
～引き続きご意見等を募集しています～

=====

新型コロナウイルスの感染が続くなか、今できること、やらなければならないこと、これから改善すべきことなどを含め、皆様と知恵を出し合い、共有できるコーナーを全国公文協のウェブサイト開設しています。

皆様からお寄せいただいたご意見やご提言は、順次掲載を更新しています。引き続き、皆様の斬新な提言や事例紹介等の募集を行っておりますので、ぜひ、ご協力ください。

▼ 意見フォーラム募集概要・原稿フォームは公文協ウェブサイトから ▼

[https://www.zenkoubun.jp/covid\\_19/index.html](https://www.zenkoubun.jp/covid_19/index.html)

=====

★文化庁 文化芸術活動の継続支援事業  
～新規募集が始まります～

=====

新型コロナ感染拡大による影響を受けている文化芸術関係者の、活動の再開・継続に向けた取組に要する費用を補助する支援事業の新規募集の申請受付が11月25日から12月11日（予定）まで実施されます。

文化芸術関係者の苦境を鑑み大規模な第二次補正予算が獲得できたにも関わらず、支援が必要な方々にまだまだ届いていない現状があります。この支援事業について、皆さんの周囲の方々にご周知いただき、活用を促してまいりますよう、お願いいたします。

▼ 事業の詳細はこちらから ▼

[https://www.bunka.go.jp/shinsei\\_boshu/kobo/20200706.html](https://www.bunka.go.jp/shinsei_boshu/kobo/20200706.html)

【2】 新会員のご紹介

令和2年度入会の新会員をご紹介します。

◎正会員

山形県：長井市民文化会館

[https://www.city.nagai.yamagata.jp/civic\\_hall/index.html](https://www.city.nagai.yamagata.jp/civic_hall/index.html)

三重県：津市久居アルスプラザ

<https://www.tsuhisai-ars.jp>

奈良県コンベンションセンター

<http://www.nara-cc.jp>

和歌山県：新宮市文化複合施設

[https://www.city.shingu.lg.jp/forms/info/info.aspx?info\\_id=47507](https://www.city.shingu.lg.jp/forms/info/info.aspx?info_id=47507)

高知県：香南市 弁天座

<https://bentenza.com>

◎賛助会員

東京都：株式会社クリアライブ

東京都：一般社団法人日本のおどり文化協会

<https://nihonoodori.or.jp>

東京都：株式会社ビューティフルワnz

<http://b-ones.co.jp>

### 【3】ピックアップ

★アーツカウンシル東京 フォーラム

「#THE FUTURE IS ART 明日を拓くマネジメント」

2020年12月9日（水）、

フォーラム「#THE FUTURE IS ART 明日を拓くマネジメント」が  
オンライン開催されます（無料・事前登録制）。

パンデミックがもたらしたパラダイムシフトにどう対応するのか、  
「未来の東京」を見据えた芸術文化のあり方を議論します。

初回は、「芸術文化に携わるプロデューサー」に焦点を当てます。  
激変する社会状況の中で、最前線で活躍する彼ら・彼女らの視点から  
コロナで浮き彫りになった根源的な課題と、  
それ以降のあり方などを取り上げます。ぜひ、ご視聴ください。

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご参照ください ▼

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/network/arts-council-forum/45291/>

=====

★経済産業省「Go To イベントキャンペーン」が始まりました

=====

新型コロナウイルス感染症によって大きな影響を受けている  
文化芸術やスポーツに関するイベント。  
その需要喚起を目的に、チケットの割引・クーポン付与を行う  
「Go To イベントキャンペーン」が始まりました。

イベント主催者がキャンペーンに参加するには  
参加登録を行う必要があります。

▼ 詳細は経産省のウェブサイトをご参照ください ▼

<https://gotoevent.go.jp>

=====

★レジャー&アウトドアジャパン 2020

～現在、来場事前登録の受付中です～

=====

テーマパーク・劇場・レジャースポーツ産業の業界関係者が一堂に集まり、  
最新の技術や情報を発信する「レジャー&アウトドアジャパン 2020」。  
現在、来場事前登録の受付中です。

日程 2020年11月24日（火）～26日（木）

会場 東京ビッグサイト青海展示場

★来場事前登録は、こちらから

<http://leisure-japan.jp/visitor/>

▼ 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://leisure-japan.jp>

=====

★第8回 ライブ・エンターテイメント EXPO

～2021年2月に開催予定～

=====

ライブ・エンターテイメント分野における日本最大の専門展  
第8回「ライブ・エンターテイメント EXPO」が開催されます。

日程 2021年2月24日（水）～26日（金）

会場 幕張メッセ

今年度は、次世代ライブ配信やeスポーツビジネスに関するゾーンが  
新設される予定です。

また、全国公文協関係者によるセミナーも開催される予定です。

ふるってご来場ください。

▼ 詳細は以下のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.live-event.jp>



【4】連載コラム：公立文化施設はコロナ禍にどう対応したか

～ 第2回 長久手市文化の家

自粛期間でも思考を止めないために ～

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、いまだ収束する気配はありません。劇場、音楽堂等の催事における収容率や人数上限は緩和されましたが、今後も徹底した感染予防対策が求められています。

新型コロナウイルス感染症という新しい脅威に対し、これまで公立文化施設はどのように対応してきたのでしょうか。第2回は、自粛期間中にもできる活動を模索し、さまざまな活動に取り組んだ長久手市文化の家の事例をご紹介します。

■□■ 第2回 長久手市文化の家

～自粛期間でも思考を止めないために～



新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2020年2月下旬以降、多くのイベントが延期・中止となりました。4月には不要不急の外出の自粛も要請され、例年通りの活動ができなくなった文化施設は、その中で何ができるかを模索してきました。その状況は、現在も続いています。

愛知県長久手市にある長久手市文化の家（市の直営）は、活動自粛期間に入って比較的早期に、その中でできる取組を企画し、実行してきた施設です。事業が中止となり、その後、3月23日から6月1日まで臨時休館中に行った取組は、地域のアーティストによるピアノ弾きこみ、演劇と音楽関係者へのオンラインインタビュー、福祉関係者と連携しての体操ビデオ作成、在宅親子に音楽を届けるまちなか演奏、など多岐にわたります。

長久手市文化の家では、どの時点で、どのような体制で協議をし、こういった新しい取組を始動させていったのでしょうか。また、市民や地域のアーティストに、その取組はどのように受け止められたのでしょうか。文化の家で事務局長を務める糸山さんにお聞きしました。

▼ 長久手市文化の家の事例は以下でお読みいただけます ▼

URL : [https://www.zenkoubun.jp/info/2020/pdf/1113\\_column.pdf](https://www.zenkoubun.jp/info/2020/pdf/1113_column.pdf)

【 5 】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。  
そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。  
あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====

★文化庁 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業の募集  
(11月27日締切)

=====

我が国の芸術界の将来を担う創造性豊かな新進芸術家等の育成及び  
基盤整備を目的とする企画が募集されています。

芸術団体、または芸術家・芸術団体等を構成員とする  
統括団体が行う事業企画、  
あるいは、複数の芸術系大学等が連携して行う事業企画、  
芸術系大学等が芸術団体や芸術家・芸術団体を構成員とする  
統括団体と連携して行う事業企画が対象となります。

▼ 詳細は、文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

[https://www.bunka.go.jp/shinsei\\_boshu/kobo/92622001.html](https://www.bunka.go.jp/shinsei_boshu/kobo/92622001.html)

=====

★アサヒグループ芸術文化財団 助成  
(11月30日締切)

=====

美術・音楽・舞台美術の分野の優れた芸術活動と、  
それを促進する活動に助成が行われます。

▼ 詳細は、アサヒグループ芸術文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.asahigroup-foundation.com/art/support/guides.html>

=====

★あすなろ福祉財団 助成  
(12月30日締切)

=====

非営利法人（社会福祉法人、特定非営利活動法人等）の行う  
障がい者の文化・芸術・スポーツの振興のための創造活動と、  
体験機会の拡充にかかる費用に対して助成が行われます。

▼ 詳細は、あすなろ福祉財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.asunaro-zaidan.or.jp/subsidy/>

=====

★かけはし芸術文化振興財団 音楽活動・国際交流・研究等への助成  
(2021年1月8日締切)

=====

電子技術を幅広く応用した芸術的な活動、  
電子楽器の新しい可能性を提案する画期的かつ独創的な創作、または企画、  
芸術的水準が高く地域文化向上に資するなど、啓蒙的意義のある活動  
などに対して資金援助されます。

▼ 詳細は、かけはし芸術文化振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

[http://www.kakehashi-foundation.jp/activity/support/2021\\_require\\_grant/](http://www.kakehashi-foundation.jp/activity/support/2021_require_grant/)

=====

★明治安田クオリティオブライフ文化財団  
地域の伝統文化分野助成（2021年1月29日締切）

=====

古来各地に伝わる民俗芸能、民俗技術の継承、  
特に後継者育成のための諸活動に努力をしている  
団体または個人に助成されます。

申込に際しては、市町村教育委員会、公立博物館、学識経験者等からの推薦  
ならびに都道府県教育委員会または知事部局の  
文化関係所管課の推薦が必要となります。

▼ 詳細は、明治安田クオリティオブライフ文化財団の  
ウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/culture/guide/>

=====

★笹川日仏財団 日仏の文化交流に関する助成金  
(2021年1月末締切)

=====

日仏の交流を行い、相互理解を促進して  
具体的な成果をあげられると思われるプロジェクトに助成されます。

▼ 詳細は、笹川日仏財団のウェブサイトをご覧ください ▼  
<http://ffjs.org/Subventions/>

★☆☆ 助成情報【再掲載】 ★☆☆

=====

★芸術文化振興基金／文化芸術振興費補助金  
(11月20日締切)

=====

令和3年度の芸術文化振興基金、文化芸術振興費補助金の  
助成対象活動の募集が、まもなく締め切られます。  
なお、今年度から応募方法がインターネットを介した電子申請に変わりました。

▼ 詳細は芸術文化振興基金の特設サイトを御覧ください ▼  
[https://www.ntj.jac.go.jp/kikin/lp/2020/bosyuu\\_0.html](https://www.ntj.jac.go.jp/kikin/lp/2020/bosyuu_0.html)

=====

★エネルギー文化・スポーツ財団 助成  
(11月20日締切)

=====

中国地域にある文化に関する団体  
(公益法人・地方公共団体を含む)が主催し、  
中国地域内において行われる活動が対象となります。

音楽分野では、創造・普及・育成につながる音楽の公演活動、  
伝統文化では、地元固有の伝統文化の保存・伝承・復活・復元活動  
および発表活動が対象です。

原則として、中国地域在住者が過半数を占めるものが対象ですが、  
全国規模、西日本規模の活動は、これに限りません。

▼ 詳細は、エネルギー文化・スポーツ財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.gr.energia.co.jp/bunspo/application/cat1.html>

=====

★朝日新聞文化財団 芸術活動への助成  
(11月26日締切)

=====

公益法人や非営利団体等が行う音楽分野、美術分野の  
プロおよびプロを目指す芸術家が出演する事業に助成されます。

▼ 詳細は、朝日新聞文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant01.html>

=====

★三井住友海上文化財団 文化の国際交流活動に対する助成  
(11月30日締切)

=====

音楽、郷土芸能の分野における  
アマチュアが実施主体の国際交流事業に対し、  
1件につき50万円の助成が行われます。

各都道府県の担当部局を通しての申請となります。  
申請書類の締切は自治体によって異なるのでご注意ください。

▼ 詳細は三井住友海上文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/assist/form/>

=====

★三菱 UFJ 信託地域文化財団 助成事業  
(11月30日締切)

=====

長年地域文化の振興に努力して来た団体が国内で行う、  
地域文化振興に寄与する公演等に助成されます。

▼ 詳細は三菱 UFJ 信託地域文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼  
<http://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp/boshu.html>

=====

★コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金  
～無観客公演等の動画の制作・海外配信を支援～

=====

新型コロナウイルス感染症の影響で  
公演を延期・中止した主催事業者に対し、  
今後実施する無観客公演などの開催や、  
その収録映像を活用した動画の制作・海外配信の費用の一部が支援されます。

応募期限は2021年1月29日ですが、  
期限内でも予算がなくなり次第、応募受付は終了されます。

▼ 詳細は映像産業振興機構 (VIPO) J-LODlive 特設サイトをご覧ください ▼ <https://j-lodlive.jp>

---

★★★ 編集後記 ★★★

---

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2020年度8号  
(通巻第111号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で  
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、  
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、  
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、  
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：[bunka-XXX-@zenkoubun.jp](mailto:bunka-XXX-@zenkoubun.jp) (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◎公文協公演情報&TICKETS⇒ <https://stg1907.zenkoubun.kouticket.jp/>

---

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館4階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：[bunka-XXX-@zenkoubun.jp](mailto:bunka-XXX-@zenkoubun.jp) (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>

---